

行政事業レビューシート (内閣府)						
予算事業名	食品安全確保総合調査費	事業開始年度	平成15年度		作成責任者	
担当部署	食品安全委員会事務局	担当課室	評価課、勧告広報課、情報・緊急時対応課		情報・緊急時対応課長 本郷 秀毅	
会計区分	一般会計	上位政策	食品の安全性の確保			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	食品安全基本法(平成15年5月23日法律第48号)第23条第1項第6号及び7号	関係する計画、通知等	食品安全委員会運営計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	食品安全委員会が食品健康影響評価(リスク評価)等の業務を行うために必要な調査として、食品に係る様々な危害要因に関するデータの収集・整理・解析等の実施及び効果的なリスクコミュニケーションを実施していくために必要な意識調査等を実施。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	リスク評価の観点から優先順位の高い特定の危害に関し、食品安全行政機関及び国際機関が保有するリスク評価情報等の危害情報、危害の発生及び対処事例についての海外報道情報、各種文献における危害の毒性メカニズム、暴露評価等の情報について、網羅的に収集し、整理・解析するとともに、効果的なリスクコミュニケーションの手法等の調査を実施。					
実施状況	リスク評価の観点から、「デオキシニバレノール・ニバレノール及びオクトラキシンA」、「食品分野におけるナノテクノロジー利用の安全性」や「食品の安全性に係るリスクコミュニケーションの効果に関する調査」等の優先順位の高い13課題を選定し、一般競争入札(総合評価方式又は最低価格方式)により実施請負者を決定し、調査を実施。なお、選定した調査課題については、調査概要、調査実施機関等を委員会ホームページで公開。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	305	286(261)	176	175	
	執行額	177	191	146	/	/
	執行率	58%	73%	82%	/	/
	総事業費(執行ベース)	177	191	146	/	/
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	本調査事業においては、一般競争入札(総合評価方式又は最低価格方式)により請負業者を決定し、文献調査や汚染実態調査、意識調査を行っている。文献調査においては、予め調査・収集する文献数を指定しており、汚染調査においても調査件数を指定しているが、さらに専門家及び職員による検討会を開催して、これらの文献などの精査も行い必要な水準が確保されるよう適正な執行に努めている。意識調査については、予め調査規模等を指定しているほか、有識者と職員による検討会を開催して調査方法や調査結果について検討を行い、適正な執行に努めている。				
	見直しの余地	調査の業務委託にあたっては、平成19年度より、企画競争契約方式から総合評価落札方式に見直しを行うとともに、過去の予算執行率等を踏まえ、予算額の減額を図ってきたところである。今後とも適切な執行に努めて参りたい。				
予算監視の効率化						
補記	リスクコミュニケーションについては、リスク評価機関とリスク管理機関がそれぞれの役割に即して行う必要があるものであり、関係行政機関が行うリスクコミュニケーションに関する事務の調整が消費者庁に移管されたものの、リスク管理の基礎であり食品安全行政の基盤となる科学的なリスク評価に関するリスクコミュニケーションは、食品安全委員会が引き続き実施することに変わりはなく、その重要性についても変わるものではない。引き続きリスク評価に関する効果的なリスクコミュニケーションを実施するため、その手法の充実を図り、実施に当たっては消費者庁を含む関係省庁との連携を進める必要がある。					

内閣府食品安全委員会

146百万円

- ・調査計画の策定、調査課題の選定
- ・調査結果の公開
- ・調査結果の活用

【一般競争入札】

A. (株)東レリサーチセンター

17百万円

農薬等のポジティブリスト制度における対象外物質の食品健康影響評価に関する情報収集調査

【不落随意契約】

B. (株)三菱化学テクノロジーサーチ

4百万円

清涼飲料水中の汚染物質に係る食品健康影響評価に関する調査

【一般競争入札】

C. 三菱化学テクノロジーサーチ

8百万円

食品に含まれるヘテロサイクリックアミンの安全性評価情報に関する調査

【一般競争入札】

D. (財)日本食品分析センター

26百万円

食品中でのヘテロサイクリックアミンの含有実態調査

【不落随意契約】

E. (財)日本食品分析センター

21百万円

デオキシニバレノール・ニバレノール及びオクラトキシンAに係る食品健康影響評価に関する調査

【一般競争入札】

F. 三菱総合研究所

11百万円

食品安全に係る緊急事態等に対応した情報提供の高度化に関する調査

【一般競争入札】

G. (株)東レリサーチセンター

15百万円

食品分野におけるナノテクノロジー利用の安全性評価に関する基礎的調査

【不落随意契約】

H. (社)畜産技術協会

9百万円

食品により媒介される感染症等に関する文献調査

【一般競争入札】

I. (株)三菱化学テクノロジーサーチ

6百万円

ポジティブリスト制度施行に伴う暫定基準の設定された農薬、動物用医薬品及び飼料添加物に係る食品健康影響評価に関する調査

【一般競争入札】

J. (株)三菱化学テクノロジーサーチ

8百万円

遺伝子組換え動物由来食品の評価ガイドライン構築のための基礎的調査

【不落随意契約】

K. (株)ノルド

11百万円

食品の安全性に係るリスクコミュニケーションの効果に関する調査

【一般競争入札】

L. (株)放送映画製作所

5百万円

食品の安全性に関する効果的な教育啓発素材の開発に関する調査

【一般競争入札】

M. (株)放送映画製作所

5百万円

食品の安全性に関する小学生向けの啓発素材に関する調査

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて
補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.			I.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査経費	農業等のポジティブリスト制度における対象外物質の食品健康影響評価に関する情報収集調査	17	調査経費	ポジティブリスト制度施行に伴う暫定基準の設定された農薬、動物用医薬品及び飼料添加物に係る食品健康影響評価に関する調査	6
計		17	計		6
B.			J.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査経費	清涼飲料水中の汚染物質に係る食品健康影響評価に関する調査	4	調査経費	遺伝子組換え動物由来食品の評価ガイドライン構築のための基礎的調査	8
計		4	計		8
C.			K.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査経費	食品中に含まれるヘテロサイクリックアミンの安全性評価情報に関する調査	8	調査経費	食品の安全性に係るリスクコミュニケーションの効果に関する調査	11
計		8	計		11
D.			L.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査経費	食品中でのヘテロサイクリックアミンの含有実態調査	26	調査経費	食品の安全性に関する効果的な教育啓発素材の開発に関する調査	5
計		26	計		5
E.			M.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査経費	デオキシニバレノール・ニバレノール及びオクラトキシンAに係る食品健康影響評価に関する調査	21	調査経費	食品の安全性に関する小学生向けの啓発素材に関する調査	5
計		21	計		5
F.					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査経費	食品安全に係る緊急事態等に対応した情報提供の高度化に関する調査	11			
計		11	計		0
G.					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査経費	食品分野におけるナノテクノロジー利用の安全性評価に関する基礎的調査	15			
計		15	計		0
H.					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査経費	食品により媒介される感染症等に関する文献調査	9			
計		9	計		0